

【新年度大学院生向け】工学研究科 各種奨学金団体募集奨学金(前年度実績)一覧

(注意事項)

※締切が早い順にソートしています。

- ・前年度に推薦依頼のあった主な奨学金の一覧です。現在の募集等については、学務情報システム、または各系掲示板で情報を確認してください。学年は募集開始時の対象学年に○をつけております。
- ・願書や募集要項に記載がない場合は、該当の項目が空欄になっています。確認したい場合は、学生支援係(022-795-5822)に問い合わせてください。
- ・留学生向けの奨学金については、工学部・工学研究科HP内の「外国人留学生のための奨学金情報」を参照すること。(URL: <https://www.eng.tohoku.ac.jp/intl/fstu/scholarship.html>)

2022/7/1時点

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場 合は空欄)	その他条件等	
新日本奨学会	給付	58,000円/月	1年間(最長 4年間)	R3.3	R2.4.2	R3.6	1名	要			○	○	○					可	・令和3年4月時点において、修士1年、学業成績・人物優秀で、健康、学資の支弁が困難 ・東京で実施する選考面接に出席可能なこと	
種とまと財団	給付	80,000円/月	2021.4月より 正規の最 短修了月	R2.8	R2.9.24	R3.12	1名	要			○	○	○	○				不可 ※日 本学生支援 機構奨学金 は可	・日本国籍、学部3年生で4年生へ進級予定、 または4年生で学内の修士課程への進学が 決定していること ・経済的な理由により学費の支弁が困難 (応募者多数の際大規模自然災害被害者 等を優先する) ・学業優秀、健康、品行方正	
林レオロジー記念財団	給付	大学院生: 50,000円 大学生:30,000 円 (月額)	2021.4月より 最短就業 年限	R2.8	R2.10.8	R3.2	学部生、博 士前期課程 各2名以内	要			○	○	○					他奨学金と の併給可	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロ ボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動 製造システムの学問を習得又は学術研究を志 す方で、以下条件を満たすもの ① 令和3年4月に大学3年生もしくは大学4年に進 級する人、 又は修士1年に進学を希望する人若しくは 修士2年に進級する人 ② 品行方正・学習意欲高く学業成績が一定水 準以上の人	
コカ・コーラ教育・環境 財団	給付	40,000円/月	正規の最長 修業期間	R2.10	R2.10.15	R3.4	10名(全国)	不要					○					可	・修士1年 ・人物・学力共にすぐれ、かつ向学心に燃え ていれば国籍に関係なく応募可能 ・環境問題への取り組みとして、以下いずれ かの地球・環境資源に係る学問を学ぶ方 ① 飲料容器に使用される資源 (ペットボトル、プラスチック、アルミ、 鉄、びんなど) ② 水 ③ 温室効果ガス ④ 再生可能エネルギー ・経済的支援を必要とする方 ・26歳以下であること	
坪井一郎・仁子学生支 援プログラム	給付	学部: 40-80万/年 大学院: 60-100万/年	2021.4~ 2022.3	R2.9	R2.11.2		全国で10名	不要				○	○	○	○	○	○	○	明記なし	・2021.4月時点 大学3年以上または大学院生 (修士課程優先) ・日本在住の外国籍・元外国籍で以下該当者 ・難民(インドシナ・寮約難民・第三国定住難 民)及びその子弟 ・中国帰国者三世、日系定住者(中南米など) 二世 ・上記と同等の事情があるものも対象 ・在留資格「留学」の方は対象外
仙台市奨学金返還支 援事業	返還助成	最大年18万円を 3年間	募集要項確 認	R2.11	R2.11.9		年間140名 程度 先着順	不要			○	○		○				○	・新卒者として対象企業に正規雇用される者 (大学・大学院、既卒3年以内含む) ※在学中に制度への申請が必要 ・対象企業に就職し奨学金返還していること ※全対象企業はホームページに記載あり ・対象とする奨学金 日本学生支援機構・自治体の貸与型奨学金	
アメリカ・イアハート奨 学生	給付	一人当たり1回 US\$ 10,000	1年間	R2.9	R2.11.15		全世界から 35名	不要						○	○	○	○	可 ソントクラブ 会員(家族 含め)は応 募不可	・航空宇宙科学関連または宇宙工学関連分野の DCに入学が決定しているか、1年以上在籍し ている女性のDC学生 ・2022.4月以前に卒業しないこと ・博士研究員の応募は不可	
原子力工学大学院博 士課程奨学生	給付	8万円	3年間中 学生の指定 する2年間	R2.10	R2.11.20		若干名	不要							○	○		可	・令和3年4月にDC進学予定のMC学生 ・現在、大学院博士後期課程の1年生	
山形県若者定着奨学 金返還支援事業(産業 団体等連携枠)	返還助成	上限額=2万6千 円×令和2年4月 以降の賞与月額 ※奨学金返還残 額などにより異 なる場合がある	市町村により 相違する ためホーム ページ等を 参照	R2.11	R2.11.30		—	不要			○	○	○	○			○	—	・山形県内の高校、特別支援学校高等部、専 修学校高等課程卒業生 ・修士2年以上、学部2年以上で令和4年3月以 降卒業予定で卒業後の就業先が未決定の方 ・日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県 内市町村の奨学金を受けていること ・卒業後6ヶ月以内に指定企業に就業し3年以 上継続見込みがある方 (指定企業についてはHP参照) ・卒業後6ヶ月以内に山形県内に居住、3年以 上続けて住む予定の方	
JEES・ソフトバンクAI 人材育成奨学金奨学 生	給付	月8万円 一時金4万円	R3.4~R4.3	R2.10	R2.12.4	R3.3	4名	要					○	○	○	○	○	可	・令和3年4月時点で修士課程1年生 国籍は問わず(留学生は私費留学であるこ と) ・人工知能分野(情報工学、情報科学、統計 学)の学修・研究に励む者 ・品行方正・成績優秀、修学の目的計画が明確 で支援効果ある者 ・日本語で面接を受けられ、令和3年9月30日時 点で28歳未満 ・社会人学生(休職中を含む)でない者	
SUNBOR SCHOLARSHIP (奨学生)	給付	60,000円/月	H31.4~ 正規最長修 業年限まで	R2.11	R2.12.28		全国で7名	不要						○	○	○		可	・対象分野は生命科学 ・2021年春期に博士課程に進学希望もしくは 在学中の大学院生 ・同一の研究室からは1名に限るため予め指導 教員と要相談	
佐々木泰樹育英会建 築専攻学生奨学金	給付	学部生 500,000 円(年額・月割) 大学院生 1,000,000円(年 額・月割)		R2.7	R3.2.28		建築専攻の 学生/ 全国で5名 程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○			建築専攻の学生	
フジタ奨学金	給付	年間50万円	最短修業年 限	R3.4	R3.3.22		1名	要					○					不可 日本学生支 援機構、大 学独自の ものは可	・建築系・土木系・機械系・人間環境系 ・2021年4月に学部3年生か修士課程に進級 ・将来まちづくりやインフラ整備など建設業を 通じて社会貢献したい方 ・家計支持者の年収が800万円未満 ・日本国籍を有する ・フジタが開催する行事に出席可能	
フジニール財団	給付	学部3年生: 50,000円/月 修士1年生: 60,000円/月	採用時~ 正規最長修 業年限まで	R3.2	R3.3.30	R3.7	2名(学部1 名、大学院 1名)	要			○	○	○	○				不可 (日本学生 支援機構奨 学金は可)	・学部3年生、修士1年生 ・向学心に富み、学業優秀かつ品行方正 ・パッケージに興味・関心があるもの ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つもの	
光科学技術研究振興 財団	給付	150,000円/月	令和3年6 月より博士 号取得まで の最長3年 間	R3.2	R3.3.31		全国で 2021年度 修士2年生 2022年度 修士1年生 各3名	不要					○	○				民間団体の 給付型との 併給は不可	・光科学技術関連分野で博士学位の取得を目 指している方 ・学業、人物共に優秀、優れた研究能力を有す ると認められる方 ・経済的な支援を要すると認められる方 ・日本学術振興会特別研究員-DC1に採用内定 者は、応募不可 ・日本学術振興会特別研究員-DC2に採用され た場合は不可	
吉田育英会給与奨学 生(ドクター21)	給付	月額20万円、学 校納付金250万 円以内、海外研 修活動支援100 万円以内の実費	大学院博士 後期課程に 入学した日 から3年以 内	R3.2	R3.4.1	R1.6	1名	要					○	○				詳細要項参 照	・2021年4月1日現在、修士課程 ・2021年秋季または2022年春季に博士課程 進学もしくは編入学希望 ・2021年4月1日現在30歳未満 ・家計基準なし ・進学先大学院で自然科学分野専攻予定	
鹿島育英会一般奨学 生	給付	年額60万円	2年間	R3.2	R3.4.1	R3.6	土木系3 名、建築系 3名(目安)	要					○	○	○			可 財団から過 去受給して いた方は不 可	・学部3年又はMC・DC1年 ・保護者の年収は原則1,000万円以下/応募時 年齢30歳未満	

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場 合は空欄)	その他条件等
エス・シー・ビー育英奨学会(大学院博士前期課程)	貸与	50,000円/月	正規の最長就業年限	R3.1	R3.4.2		1名	要			○	○	○	○					・2021年4月1日現在、修士1年または2年 ・留年をしていないこと(実質留年を含む) ・最長就業年限で卒業(修了)見込み ・原則として化学に関わる研究内容を専攻 (応用化学、物質科学、天然物化学、材料科学、電機物理科学、生物学、薬学、農芸化学等) ・学業優秀、品行方正、明朗闊達な者 ・賞を終了後、大阪有機化学工業(株)に入社し、社員として5年以上勤務した場合返還免除の制度あり
上越学生寮奨学生	貸与	大学生:70,000円/月 大学院生: 100,000円/月	採用時～ 正規最長修 業年限まで	R3.3	R3.4.9		-	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	上越市、妙高市、糸魚川市に3年以上住所を有した人で、各市の中学校または高校を卒業した人のうち、学業に優れた学生等で以下のいずれかに該当する人 ・大学生 ・大学院生 ・学術研究者(大学若しくは大学院を卒業し研究活動をしている人)
いであ環境・文化財団	給付	20万円(1回限り)	R3.4月～ R4.3月	R3.3	R3.4.9	R3.7	2名	要	○	○	○	○	○	○	○	○		可	・学部2年生以上大学院生まで(令和3年4月1日現在) ・日本国内の大学で環境分野を専攻する学生で、将来活躍を志すもの ・大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること(シンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った経験があれば尚可) ・大学からの推薦を受けることができること ・別途定める学力基準を満たしていること
ナガフひまわり財団	給付	30,000円/月	正規最長就業期間	R3.2	R3.4.13	R3.7	全国で60名	要		○	○	○	○	○				可	・学部2～4年、修士 ・前年度までのGPAが3.0以上の者 ・家計基準 給与収入800万未満、or自営業400万未満 ・2021年4月1日時点で、大学生は満23歳・大学院生は満25歳以下 ・学費の支弁が困難、心身ともに優れている者 ・指導教員の推薦する者
上田記念財団	給付	50,000円/月	2021.4～ 2023.3	R3.2	R3.4.16	R3.5	2名(土木系、建築系で推薦)	要			○		○					可	・R3年4月現在、土木工学系の学部3年または修士課程1年生に進学する者 ・大学学部3年は23歳未満、修士課程1年は25歳未満の者
福井県ものづくり人材育成修学資金	貸与	60,000円/月	正規最長就業年限	R3.4	R3.4.16		全国で15名	不要					○	○	○	○	○	可	・理工系大学院生 ・本人や親の収入による受給制限なし ・大学院修了後、福井県ものづくり企業に7年間勤務した場合、返済が全額免除 ・福井県ものづくり企業に勤務し研究開発業務に従事することを希望する方(福井県出身者でなくてもよい)
TAKEUCHI育英奨学会	給付	60,000円/月	2021.4月から2年間	R3.4	R3.4.21	R3.7	全国で70名	要		○	○		○					併願可	・理工系の学生で長野県出身 ・学部2、3年生あるいは修士1年 ・品行方正、志操堅固、健康で成績優秀 ・経済的な理由から修学困難
JEES・出光(潤滑技術)奨学金	給付	80,000円/月	R3.4から最長3年間(在籍する課程の標準修業年限)	R3.4	R3.4.23	R3.7	1名	要					○	○	○				他の奨学金を受給するための辞退は不可 MC1・2年、DC1年 トライボロジーに関わる機械、電気、電子、化学、材料、ものづくりなどの工学分野を専攻する日本人学生
JEES・出光(生産技術)奨学金	給付	80,000円/月	R3.4月から在籍期間の終了まで	R3.4	R3.4.23		1名	要					○						この奨学金の受給中、他の奨学金を受けない者(貸与型を除く) ・MC1年 ・化学工学等プロセス技術分野を専攻する者 ・心身共に健康であり品行方正で学業成績が優秀な者 ・採用された場合、受給期間の終了まで他の奨学金の受給を目的として辞退は不可
味の素奨学会	貸与	学部生: 自宅通学3万円 自宅外3.5万円 大学院生: 自宅通学4万円 自宅外4.5万円(月額)	採用時～ 正規最長修 業年限まで	R3.4	R3.4.23		1名	要			○	○	○	○	○	○	○	可	・学部3.4年生、大学院生 ・化学をはじめ理系全般 ・返還免除制度あり
北野財団	給付	30,000円/月	正規の最長就業期間	R3.4	R3.4.23	R3.7	1名	不要		○	○	○	○	○				可	・学部2～4年生、修士1～2年 ・前年度のGPAが3.00以上 ・世帯収入 給与収入なら800万未満、自営なら400万未満
日清食品・安藤百福Scholarship	給付	年額100万円	1年間	R3.1	R3.4.23	R3.6	全国で100名	要					○	○	○	○	○	可	・食科学の研究を行う大学院生 ・日本国籍である ・学業・人物ともに優秀かつ健康、学費の経済的支援を必要とする ・就学及び生活状況を定期的に報告できる ・留学中の方は応募不可 ・農学部該当者が特例的に採用
清水育英奨学生	給付	大学生、大学院生とも :50,000円/月	大学生: 2021.4月から2024.3月 大学院生: 2021.4月から2023.3月	R3.3	R3.4.26	R3.8	全国で73名	要		○	○	○	○	○				可	・建築、土木又は都市計画等を専攻 ・大学・修士課程(学部1年は除外) ・大学生は23歳以下、大学院生は38歳以下 ・心身ともに優れている者、GPA3.0以上 ・給与収入世帯 収入合計 700万未満/自営業その他 350万未満
みずほ育英会	貸与	学部生 50,000円/月 大学院生60,000円/月	最長就業年限	R3.3	R3.4.27		3名	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		他民間奨学金とは不可 JASSO、学内とは可 授業料免除、学術振興会特別研究員とは可 社会人を除く学部・大学院生/保護者年収900万円以下
JEES・太平洋セメント奨学金	給付	50,000円/月	R3.4～R5.3	R3.3	R3.4.28	R3.7	2名	要		○	○	○	○	○				可	・令和3年4月時点、学部3年または修士1年 ・電気・機械分野を専攻する日本人学生 ・経済的支援を必要とする品行方正、学業優秀な者
きらやか銀行教育福祉振興基金	貸与	30,000円以内/月	正規最長就業年限	R3.2	R3.5.7		-	不要			○	○	○	○	○	○		可	山形県に本籍又は現住所をおくもの。 学部・大学院
似鳥国際奨学財団奨学生(下期)	給付	50,000～80,000円/月	2021.10月から2022.9月まで	R3.4	R3.5.10		全国で最大100名(上期下期合わせて)	不要	○	○	○	○	○	○				不可	・2021年10月で学部1年～4年、修士1、2年 ・日本国籍を有する者(永住権、定住権を有する者も可) ・選考結果に応じて、優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給
戸部眞紀財団奨学生	給付	50,000円/月	1年間(2021.4～2022.3)	R3.2	R3.5.11	R2.12	全国で45名	不要			○	○	○	○	○	○		可	・化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ学、経営学を修学している者 ・学部3・4年生、修士、博士課程 ・年齢が2021年4月1日現在で30才以下の者 ・日本人・留学生(留学生は私費留学に限る)
池田育英会トラスト奨学生	給付	17,000円/月	正規の最長就業年限	R3.2	R3.5.14		5名	不要		○	○	○	○	○	○	○		可	愛媛県の高専卒業または保護者在住/2年以上の学部生・大学院生(学年不問)
鷹野学術振興財団	給付	月額5万円×12ヶ月	1年間	R3.3	R3.5.17		若干名	不要	○	○	○	○	○	○				不可 (日本学生支援機構奨学金ならびに大学独自の奨学金は可) ・令和3年4月1日現在、大学の1～3年次もしくは大学院修士課程の1年次 ・卒業後「製造業への就職を希望」していること ・過去に鷹野学術振興財団の奨学生に採用されたことがないこと ・外国人(日本国籍を有しない者)の場合は、日本語の読み書きに習熟していること	
ウシオ財団	給与	120,000円/月	正規の最長就業期間	R3.4	R3.5.18	R3.7	2名	要					○	○	○	○	○	可	他奨学金との併給不可 (日本学生支援機構の貸与型とは可) ・工学研究科に在学する者(留学生除く) ・品行方正、学業優秀で、学費の支弁が困難な者 ・保護者が本人の教育に対して十分な関心と理解をもっており、学業なかにばにして不本意ながら退学するような懸念がない者
高島科学技術財団	給付	50,000円/月	2021年4月から2023年3月まで	R3.2	R3.5.21	R3.8	1名	要	○	○	○	○	○	○	○			可	・学部1、2年生と大学院生1年生(2021年4月1日現在、年齢30歳未満) ・学業成績・人物ともに優秀、健康で学費の支弁が困難である者 ・外国人留学生の応募も可
トヨタ女性技術者育成基金奨学生	貸与	年間60万円	正規の最長就業年限	R3.3	R3.5.23		全国で100名	不要		○	○	○	○	○					・大学1年生・3年生の女性、大学院1年生の女性 ・学業成績優秀で、将来製造業者でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある方 ・日本国籍を有し、日本に居住 ・基金支援企業に入社した際、製造業入社時の免除制度あり
いやさか奨学会	給付	年額48万円	修士の2年間	R3.4	R3.5.31	R3.8	全国で18名	不要					○					可	・令和3年4月1日時点30歳未満の日本国籍修士1年 ・学費の支弁が困難(詳細規定あり) ・GPA3.0以上

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場 合は空欄)	その他条件等
山田満育英会	給付	20,000円/月	正規の最短期間	R3.4	R3.5.31	R3.7	全国で30名	不要	○	○	○	○	○	○				可	・学部1～4年生、修士1～2年生 ・人物・学業について優秀で、経済的な理由により修業が困難であると認められる者 ※世帯合計 給与所得者・・・900万円以下 給与所得以外・・・416万円以下
長崎県産業人材育成 奨学金返済アシスト	返還助成	最大150万円		R3.5	R3.5.31		全国で 50名程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		・令和3年3月卒業者を除く、奨学金を受給している学生 ・出身地や居住地、大学所在地等の制限なし ・新たに奨学金を受給を予定している方の応募も可能 ・大学等を卒業した後、対象業種の県内事業所で就業を希望する方
一関市奨学金返還補助金	返還助成	年間最大12万 最長5年		R3.5	R3.5.31			不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		・申請する日の年齢が20歳～29歳 ・一関市に住所を有し申請する年度の末日まで継続して居住する方
小堀雄久学生等支援会	貸与	40,000円/月	最短期間	R3.3	R3.6.1		1名	要	○	○	○	○	○	○					・理工農系の学部もしくは修士課程 ・家計扶養者の年間収入(税込み)は、1000万円以下であること
岩井久雄記念宮城奨 学育英基金	給付	学部:10万円 大学院:12万円	正規の最短期間	R3.4	R3.6.2	R3.7	年:7名大学院	要			○		○						他の給付奨学金を受給していないこと及び応募中でないこと ・日本国籍を有する ・工学部3年、修士1年、博士1年
亀井記念財団	貸与	30,000円/月	R3.4月～正規の修学期間	R3.4	R3.6.7		東北六県で 13名	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 ・東北六県出身の大学生、大学院生 ・大学生・大学院生にふさわしい生活態度・信念を持ち、かつ水準以上の学力で、向学心が強い、家庭の事情から学費負担が困難な者
田中貴金属記念財団	給付	学部:5万円 大学院:8万円 (月額)	2021年3月 から2022年 4月	R3.5	R3.6.8	R3.7	1名	要			○		○						他の民間の奨学金を受給していないこと、併願も不可 ・学部3年生・4年生(学部生は23歳以下)、 ・修士1年生・2年生(大学院生は30歳以下) ・心身共に健康で、成績、人物ともに優れている者 ・奨学金授与式・工場見学ほか財団主催行事への出席を優先できる者
中谷医工計測技術振 興財団	給付	博士前期 100,000円/月 後期150,000円/ 月		R3.3	R3.6.10		10名	不要			○		○		○	○			・日本学生支援機構等、公的な奨学金との併給は可能 ・民間の奨学金との併給は不可 ・医工計測技術及び関連分野で博士号取得を目指す、大学院に在籍中か入学予定の学生 ・日本国籍または日本の永住権を有すること ・給付対象期間が1年以上あること
山口育英会奨学会	貸与	50,000円/月	正規の最短期間	R3.4	R3.6.10		全国で学部 生27名・M C5名	不要	○	○	○	○	○	○					他の団体等から奨学金を貸与されていないこと(日本学生支援機構との併用も不可) 給与型との併用は可能 ・大学、大学院(修士課程)に在学している者のうち、人物、成績、健康ともに優れ、学費の支弁が困難な方(外国人留学生は対象外) ・原則として、本会で開催する奨学生集会(1泊2日)に参加できる方
原・フルタイムシステム 工学育英奨学金	給付	40,000円/月	2年間	R3.4	R3.6.10	R3.8	全国で 10名	不要			○		○						他の奨学金制度への併願又は既に利用している場合も給付対象 ・新たに学部3年生、修士1年生となった者 ・令和3年4月1日時点で年齢30才以下 ・日本国籍を有すること ・経済的な理由により学費の支弁が困難であること ・就学状況及び生活状況について適時報告できること
清国奨学会	給付	25,000円/月	正規の修業 年限	R3.4	R3.6.15		18名 (全国で)	不要	○	○	○	○	○	○					可 ・2021年4月1日現在、学部1～4年生または ・修士2年生 ・「ものづくり」に関連する学部で学ぶ者 ・学業優秀、品行方正で勉学に熱意がある者 ・経済的理由により就学が困難と認められる者 ・日本国籍を有し、日本国内に居住している者
四日市市科学教育奨 学資金	給付	100,000円/月	海外留学期間 中。ただし、2年間を 上限	R3.5	R3.6.18		全国で1名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		この財団の奨学金を得たことがない人は可 ・四日市市に住民票のある者又はその子 ・日本の国籍がない場合は、永住者または特別永住者の在留資格を持つ者 ・日本の大学若しくは大学院で理系系の学問を学ぶ学生又はその卒業生のうち未就職で、物理、化学、工学等の学問にかかる研究テーマへの見識を深化させることを目的に海外留学を行う者
やまかた就職促進奨 学金返還支援事業	返還助成	2万6千円×令和 3年4月以降に奨 学金の貸与を受け た月数		R3.6	R3.6.30		全国で230 名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		卒業後に山形県の自治体に就職を考えている大学生、大学院生
社の邦育英会	給付	100,000円/月	正規の最短期間	R3.5	R3.7.15	R3.10	2名 学部生、大 学院生 各 1名ずつ	要			○		○		○	○	○		可 ・日本人学生で、3年次以上の学部生及び大学院生 ・学業、人物ともに優秀で、学費の支弁が困難な者
新潟市奨学金	貸与	年額40万円	最短期間	R3.6	R3.7.15		全国で 大学:43名 大学院生:3 名	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		可 ・本人又は本人の保護者が新潟市内に住所を有する人 ・1年生は、高等学校等の全履修科目の成績が平均3.5以上、2年生以上は申請時までの全履修科目の成績の半数以上が良またはB以上の成績であること ・大学院の場合、大学、大学院での成績及び課題作文が優れていること ・保護者全員の合計所得(大学院は本人の収入)が市の定める所得基準以下であること
JEES・三菱商事奨学 金	給付	100,000円/月	令和3年4 月から令和 4年3月ま での1年間	R3.7	R3.8.2		1名	要						○	○	○			本奨学金の受給期間中、他の奨学金等の受給額合計が年額60万円(月額5万円相当)以下である者(貸与型を除く) ・2021年4月時点で博士後期課程の日本人 ・理系分野を専攻する者で、成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業などに必要な高度な能力を備え、活動出来ることと認められること ・心身共に健康、品行方正、学業成績優秀
大学女性協会	給付	※一般奨学生 20万円 ※社会福祉奨学生 学部生 10万円 大学院生 20万 円 (いずれも1回限 り)		R3.7	R3.8.2	R3.11	各1名(一般 奨学生、社 会福祉奨学 生)	要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		過去に受給していた方は対象外 ・一般奨学生:大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者 ※社会福祉奨学生:学部・または大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があらかじめ学業人物ともに優れた者 ※一般奨学生、社会福祉奨学生ともに ・在籍年数に休学期間は含まず、2022年2月末日に在籍であること(10月入学の場合は2021年10月末日時点で在籍1年以上であること) ・博士課程後期1年在籍者は、博士課程前期(修士)修了と同じ扱いとし、資格要件を満たすものとする
いわき市未来につなぐ 人材応援奨学金返還 支援(再募集)	奨学金返還	在学中に貸与を 受けた奨学金の 1/2(上限あり)		R3.8	R3.8.27		0	不要			○		○						2022年3月に卒業又は修了予定者
山梨県ものづくり就業 支援事業費補助金	返還助成	卒業前2年間に 貸与を受けた額 が対象	—	R3.5	R3.8.31		2022年3月 卒業予定者 23名 2023年3月 卒業予定者 未定	不要		○	○		○		○	○			・2022年3月または2023年3月に卒業予定で、山梨県内の機械電子産業の会社に就職(技術職)予定の学部生・大学院生 ・日本学生支援機構の第一種、または第二種奨学金の貸与を受けていること ・2022年3月卒業者は2023年4月から、2023年3月卒業者は2024年4月から10年のうち、8年以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みのこと
クロサウ育成財団	給付	年額36万円	正規の修業 期間	R3.7	R3.9.30		全国で10名 程度	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○		自治体の育英事業奨学金制度、日本学生支援機構の奨学制度との併願・併給は認める ・日本国内に居住する者で、大学、大学院に在学している者のうち、経済的事情により修業が困難で学費の支弁が困難と認められる者 ・品行方正で学業が優秀、明確な目的意識をもち努力を続ける意志があること(ただし、2022年3月卒業見込者のうち、大学院へ進学しない学生は除く)
いわて産業人材奨学 金返還支援制度	返還助成	助成率1/2		R3.6	R3.10.15		全国で120 名	不要			○		○						・工学系の学位を取得予定または取得済みの、大学院修士課程、大学3年生以上の方 ・工学系既卒者であって県外で就業している35歳未満の者、または県内に正規雇用で就業していない35歳未満の者で、募集年度までに認定企業において就業し、かつ居住意向を有すること
本庄国際奨学財団奨 学生	給付	①～③のいずれ か ①月額20万円 を1～2年 ②月額18万円 を3年間 ③月額15万円 を4～5年		R3.8	R3.10.31		若干名	不要			○		○		○	○			不可 日本国籍を持つ者、2022年4月現在大学院に在籍している者または入学を予定している者

名称	種別	金額	支給期間	募集開始	締切	結果通知	募集人員/ 対象学生	学内選考 書類	B1	B2	B3	B4	M1	M2	D1	D2	D3	併給 (特に指定 が無い場 合は空欄)	その他条件等
成和記念財団「研究奨励」	給付	研究奨励A 70万円 研究奨励B 30万円 学術助成 50万円		R3.10	R3.11.15		A.B 3件程度 (A 博士課程) (B 修士課程) 修士2年生は博士課程に進学する者のみ学術助成(在日コリアン研究団体)1件程度	不要					○	○(DC進学予定のみ)	○	○	○		2006年以前の研究奨励賞を受賞者は応募不可 主として自然科学系の在日コリアン
秋田県内就職者向け奨学金返還助成	返還助成	最大60万円助成(年返還額の2/3あるいは10/10)	—	R3.4	R4.2.20		制限なし	不要				○		○			○		・大学院生、学部3～4年生 ・日本学生支援機構(第一種、第二種)、秋田県育英会、県内市町村奨学金のいずれかの貸与を受けていること ・令和3年4月1日以降に、県内居住している ・平成3年4月1日以降、次のa)～c)のいずれかに該当すること a) 県内に本社がある企業等に就職 b) 県外に本社がある企業等に、主な勤務地を県内に定められていること c) 県内で新たに起業し、または農林漁業等に従事していること
山梨県ものづくり人材就業支援事業費補助金	返還助成	卒業前2年間に貸与を受けた額	令和3年4月を起点とした8年以上	R3.11	R4.2.28		2022年3月卒業予定者23名 2023年3月卒業予定者未定	不要		○	○	○	○	○			○		・2022年3月または2023年3月に卒業予定で、山梨県内の機械電子産業の会社に就職(技術職)予定の学部生・大学院生 ・日本学生支援機構の第一種、または第二種奨学金の貸与を受けていること。 ・2022年3月卒業者は2023年4月を、2023年3月卒業者は2024年4月を基点とした10年のうち、8年以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みのこと。
三菱UFJ信託奨学財団	給付	3.5万円	最短修業年限ただし1年以上の給付期間があること	R3.3	R4.2.28	R3.6	不明	要		○	○	○	○	○	○	○	○	可	・財団行事に参加できるもの ・学部2年以上、修士・博士課程 ・応募時年齢が学部生23歳以下、大学院生33歳以下 ・財団指定の大学 ・保護者年収目安800万未満、兄弟がいれば1000万未満 ・給付期間が1年以上見込まれるもの
東電記念財団	給付	50,000円/月	R3.4～正規最短修業年限まで	R3.4	-		全国で5名程度	不要					○	○	○			可	・2022年度に博士後期課程への進学を希望する者、現在博士1年か2年で2022年に進級を希望する者 ・2022年4月時点で28歳未満 ・国籍不問。但し申請は日本語 ・東電記念財団の助成を受けていない者 ・同一年度内に東電記念財団のほかの募集に応募していない者
和歌山県中核産業人材確保のための奨学金返還に係る助成制度	返還助成	最大100万円		R3.4	(2022年3月卒業予定) R3.5.21 (2023年3月卒業予定) 第1回 R2.7.2 第2回 R3.10.1 第3回 R4.1.21		R4年40名 R5年50名	不要		○	○	○	○	○	○	○			・R4年、R5年3月卒業予定の学部生または大学院生 ・和歌山県内の製造業・情報通信業の企業に就職を希望する者(和歌山県出身者以外でも応募可能)
交通遺児奨学生	貸とおよび給付	学部: 4万・5万・6万円から、 大学院: 5万・8万・10万円から それぞれ選択いずれも内2万円は給付以上月額	最短修業年限	R3.4	10/31 大学院予約採用は1次 8/31 2次 1/31		制度により相違	不要	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可	・保護者が自動車やバイクの事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず経済的に修学困難な学生対象。生まれる前に保護者が後遺障害となった場合も含む ・申込時25歳までの者 ・通学のためのアパート等の家賃補助制度(月額15,000円給付)有
ENEOS東燃ゼネラル研究奨励・奨学会	給付	40,000円/月	最長4年間	R3.3	R3.3		若干名	要		○	○	○	○	○				可	・学術優秀、品行方正、経済的理由により就学が困難 ・学部3・4年、修士1年 ・留学生は日本語に支障がないこと
天野工業技術研究所奨学生	給与	12万5千円	36か月(正規の最短修業期間)	R3.4	工学部で選考・採用	R3.6	5名	要							○			可	・令和3年4月現在で、DC第一学年に在学または入学した学生 ・DCに3年間在籍し、工業技術の発展の一助となることを目指し研究を行う意思のある者(意匠デザイン系分野は除く) ・学資の支払いが容易ではない者 ・学業・人物ともに優秀、かつ健康 ・審査にあたっては他の給付型奨学金の受給状況を考慮する場合がある。 ・受給決定後に他の奨学金の受給を目的として辞退することは不可 ・レベル認定制度における評価を加味
中西奨学会	給付	40,000円/月	正規の最短修業期間	-	本部経由しない(係長担当)	R3.6	1名	要			○		○					可	・学部3年、MC1年 ・生計維持者の収入が500万以下